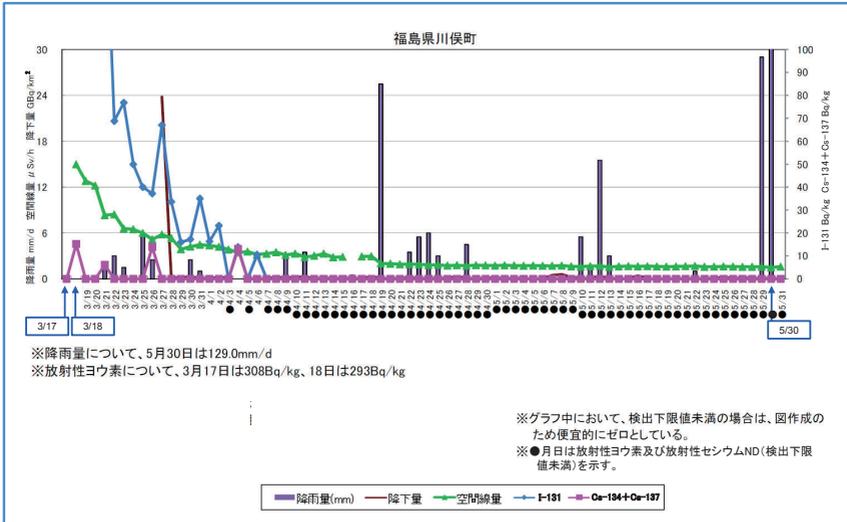


# 上水のモニタリング 福島県（川俣町）



μSv/h：マイクロシーベルト/時間  
Bq/kg：ベクレル/キログラム  
GBq/kg：ギガベクレル/平方キロメートル

水道水における放射性物質対策中間取りまとめ  
厚生労働省 水道水における放射性物質対策検討会（平成23年6月）

摂取制限が行われた 20 の水道事業所などについて、水道水中の放射性物質の検査結果と降雨量、空間線量率及び放射性降下物量との関係が調べられました。

放射性ヨウ素については、2011（平成 23）年 3 月 25 日までが比較的高く、3 月後半からは減少しました。

放射性セシウムについては、福島県の一部の市町村において 3 月中旬から 4 月上旬にかけて一時的に水道水中に検出されましたが、放射性ヨウ素と比較してその濃度は概して低く、4 月中旬以降は一部の地点で微量が検出されるのみとなりました。放射性ヨウ素とは異なり、放射性降下物量の増加と水道水中の放射性セシウム濃度との間に明確な相関関係は見られませんでした。

本資料への収録日：2013 年 3 月 31 日

本情報は事故当時（2011 年）の情報です。

## 関連 Q&A

- ・ 3 章 QA1 モニタリングの実施状況について教えてください
- ・ 3 章 QA12 雨水や日常食のストロンチウム 90 やセシウム 137 はどのようにすれば測れるのですか
- ・ 3 章 QA16 食品、上水中の放射性物質はなぜセシウム 134、セシウム 137 やヨウ素 131 の濃度しか発表されないのですか
- ・ 3 章 QA24 雨の日は空間線量率が高いのですが、今でも放射性物質が降ってきているのでしょうか